

○自粛生活も長くなりましたが、Rは家族とお家で過ごすことが好きなので、のんびりとこの生活も楽しんでいるようです。たまに、そろそろようちえんにいききたいと言ったり、Aさんとしての過ごしを楽しみにしている様子も感じます。この休みで気が付いたことがありましたので、お話しさせてください。弟が産まれてからもRは、だだを捏ねて私を困らせると言った事があまりなく、今まで過ごしてきました。ある日、風船を膨らませて1番にRに渡しました。すると「Rが1番に貰って良いの？」と驚いて聞いてきたのです。その時、私はハッとしてしまいました。きっと、無意識のうちに、聞き分けの良いRに我慢をさせて、まだまだ私の強い弟が騒ぐからと優先していたわけじゃないけれど、そうしていたのだと。それが当たり前になってしまっていたのです。他にも思いあたる事があります。何て事をしていたらいいんだろう・としばらくRの表情と言葉が頭から離れませんでした。それから、弟にも少し我慢を覚えてもらい、平等に！平等に！と自分に言い聞かせています。普段はどのようにすれば毎日効率よく1日を過ごせるかに気を取られてしまっていたので、こうして立ち止まって考える時間も私たち親子には必要だったと思います。日常がはじまっても、時間と心に余裕を持って、子どもたちと接していきたいなと思います。RがAさんとしてどのように成長してくれるのか今から楽しみです。

○幼稚園がお休みになって、途中登園もありましたが、2ヶ月以上になりますが、私たちは元気に過ごしております。今までの生活が当たり前でずっと続くものだと思ってただけに、最初のうちはこの異常事態は信じられなかったですが、1日1日を過ごしてうちに、今ある生活は現実なんだ！起こってることなんだ！と心身に受け止め始めてきました。本当だったら、Bさんの年をちゃんと終わらせて、Aさんという幼稚園最後の年を過ごして、どんな気持ちでCさんと接してるのか、気になって、園長先生の子育て講座のお話を楽しみに聞いてたはずなのに…と思ったのですが、それがもう2ヶ月余り過ぎてしまい、悲しいです。あのCさんのとき、毎朝、門前で脱走し、先生たちに抱き抱えられていったKがAさん…ついこないだの事のように思えます。でも、この休みの間で、知ったこともありました。園長先生の毎朝の課題…楽しみにしていました。ひらがな…ちょっと間違えもありましたが、書いてたことにびっくりしました。ミミズが違ったような字ですが、読めないことはなくて。縄跳びもいつのまにか、できて。ただ、前跳びだけですが…時計も読めたり…読めることで、今何時だよ！あれしなきゃ！と言ってくるようになったり。お手伝いも、これはできないだろうと思ってたものが、これやりたい！と言ったり。いろいろな車のカタログの車の写真をはさみで上手に切って、スケッチブックに貼る！お片づけまではいかず…(でも、長続きはしなかったです。飽き性なのでしょうか)でも、いろんな発見がありました。これも幼稚園での生活で身につけ、私が知らないだけで、Kなりに成長してたんだなって再認識しました。家ではトミカトミカで、同じ遊びしかしないとってたんですが、これもちょっと進化してました。幼稚園が再開して、Aさんとして、どんな風に成長して、小学校に上がっていくのか、見守っていけたらとおもいます。～(略)～

○生活リズムを崩さないことを目標にして、今回の暮らしを始めたように思います。なんとか朝のお祈りは習慣づいたものの、兄弟喧嘩やテレビの視聴時間など、悩ましい問題が日々つきまとい、子どもよりもむしろ、私がストレスをためてイライラしていたように思います。そんな中、幼稚園でよく作っていた三つ編み(細く切った画用紙を編んでプレスレッドなどにしたもの)をできるよう、家にあつた画用紙を細長く切ってみたところ、子どもたちに大ヒットしました！Sは色合いを工夫しながら三つ編みを作り、Oははさみで切ることが楽しいようで、それぞれに黙々と取り組んでいました。久しぶりに子どもがぐっと集中する姿をみた気がし、幼稚園での生活がきちんと身につけて力になっていることを改めて感じる事ができ、私の心も少し、落ち着いたように思います。最近、プランターで家庭菜園を始めました。去年から飼い始めたカタツムリの世話も、時々さぼりながらも自分でしています。

「木曜日に幼稚園に行けるよ」と伝えたときは、「ふーん」と気のない返事をしていたので、ちょっと心配したのですが、昨日の朝、出発時間より30分も早く準備をして靴を履いて玄関で待っていました。園から帰ってからも、サツマイモを植える向きや、おしごとのことなど、ぽつぽつと教えてくれました。私は待つことが苦手で、のんびりしたSにイライラしてしまうことも多いのですが、このような出来事のたびに、子どもとの接し方を反省しています。子どもに気づかされることは本当に多く、たくさんのことを教えてもらっています。また、幼稚園が始まることを楽しみにしつつ、彼のマイペースに合わせてのんびりと過ごしていきたいなと思います。

(園長より)

今日はAさんのお母様方です。3人共、この休園中、今まで気付いていなかったことに、気付けるという良い機会があったのですね。大変な毎日だったと思いますが、それを活かしていく、お母様方、素晴らしいと思いました。私も頑張ります！